

7

農林水産業

概 況

農 業

農家戸数

令和2年の総農家数は2万1290戸で、県総世帯に占める割合は約0.5%である。また、販売農家戸数は1万479戸で総農家数の49.2%を占めている。都市化の進展に伴い農家数が減少する中で、販売農家の占める割合は年々減少し、令和2年の調査で5割を下回った。

経営耕地面積規模別にみると、1.0ha未満の農家が8165戸で農業経営体全体の71.6%を占め、1.0～2.0haが21.9%、2.0ha以上が6.5%となっている。

農業従事者数

令和2年の農業従事者（個人経営体）は2万7140人で、県総人口に占める割合は約0.3%である。基幹的農業従事者（個人経営体）は1万6455人で、年齢別では60歳以上の割合が74.6%で、年々その割合は高くなっており農業労働力の高齢化が進んでいる。

（農政課）

耕地面積

令和4年の耕地面積は、1万8000haで県土の約7.4%を占めている。年々減少の傾向にあり、近年では毎年100haから400ha程度の減少となっている。

耕地面積のうち、田は3490ha（構成比19.4%）、畑は1万4500ha（同80.6%）である。全国の畑の比率は45.6%であり、畑の比率が著しく高いのが本県農業の特徴となっている。

（農地課）

農畜産物

令和4年の農作物の作付延べ面積は、1万6900ha（対前年比98.8%）と微減で推移している。主な作物の収穫量は、水稻1万4400t、だいこん7万5400t、キャベツ6万7700t、みかん1万2600tである。

令和4年の乳用牛の飼養農家は142戸で飼養頭数は4850頭、肉用牛は58戸で4970頭、豚は41戸で6万800頭、採卵鶏は41戸で117万3000羽となっている。

令和4年の野菜などの生産量を1人当たり消費量に換算すると、野菜は244万人分、果実は48万人分、鶏卵は96万人分、牛乳は70万人分、豚肉は42万人分に相当し、本県の農業は県民の食生活に大きく寄与している。

（農業振興課、畜産課）

農業産出額

令和3年の農業産出額は660億円（対前年比100.2%）で、構成比は野菜50.3%、畜産22.7%、果実・花き18.2%となっている。

農家経済

令和3年度の耕地10a当たりの生産農業所得は、全国平均が77千円であるのに対し、139千円となっている。

※生産農業所得：農産物の産出額に所得率をかけて、各種交付金を加えた額。

（農政課）

森林・林業

森林の概況

本県の森林面積は、令和4年3月現在9万4348haで、県土面積の39%を占めている。このうち国有林を除いた森林（民有林）の面積は8万3941haで全森林の89%を占め、そのうちの立木地面積は、スギ・ヒノキを中心とする人工林が3万1997ha、天然林は4万8174haとなっており、民有林立木地に対する割合は、人工林約40%、天然林約60%である。人工林の林齢構成は、36年生以上の森林が96%を占めており、資源の成熟化が進んでいる。

森林は、水資源のかん養、県土の保全、スポーツ・レクリエーションの場の提供、二酸化炭素の吸収による地球温暖化の防止など多くの公益的機能をもつ多面的資源であり、県民生活において、その果たす役割は極めて重要である。

地域特性

本県の森林は、その地域の特性から次の3地域に大別できる。

1 里山城

概ね標高300m未満にある約3万1000haの森林地域である。県の東部から中部、三浦半島及び西部に至る市街地及び市街地周辺の丘陵性の森林であり、コナラ・クヌギ等広葉樹が多い。木材生産はほとんど行われていないが、都市化の進展にともない生活環境保全林としてかけがえのない森林である。

2 山地域

概ね標高300～800m未満にある約4万4000haの森林地域である。丹沢山地や箱根外輪山を中心としてスギ、ヒノキの人工林が多く、古くから林業活動が行われてきた地域である。また、宮ヶ瀬湖・相模湖・丹沢湖等のダム上流の森林は水源かん養林として重要な役割を担っている。さらに首都圏の森林レクリエーションの場として多くの人々に利用されている地域である。

3 奥山城

概ね標高800m以上の丹沢の奥地や箱根を中心とした急峻な地形の多い、約2万haの森林地域である。この地域はブナを始めとする天然林が多く、県下で最も原生的な自然が残っている。かながわの原風景とも言うべき貴重な自然であり、野生動物を含めた森林生態系を保全していくことが重要である。

森林・林業の現状

昭和40～50年代以降、安価な外国産材の輸入や代替材の普及などによる木材価格の低迷や経営コストの上昇により採算性が悪化したことに加え、林業従事者の高齢化や減少、不在村所有者の増加、薪炭需要の激減などにより、林業が低迷し手入れが十分に行われず、荒廃した森林が増加していた。水源地域の森林は、良質な水や清浄な空気を育む母体として、県民一人ひとりの生活に欠かせない重要な役割を担っているが、そのまま放置すれば、その働きが損なわれる恐れが強まっていった。

そこで、県では、荒廃の進む私有林の公的管理・支援を行うため、平成9年度から「水源の森林づくり事業」を開始した。平成19年度からは、本事業を「かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」に位置づけ、加速化して取り組んでおり、適正に管理されている森林は着実に増加している。

一方で、県産木材の有効活用への支援を通じて間伐を促進し、森林の適正な管理を図るため、平成17年度から県産木材の生産対策、加工対策、消費対策にわたる総合的な取組を進めた。木材の生産量は着実に増加し、平成28年度以降は概ね計画量を維持しており、令和4年

度の木材生産量は3万22m³となっている。

このほか、荒廃した県内の森林再生には長い年月と県民の支援・協力が必要なことから、平成18年度に、県内の森林全体の再生の方向とめざす姿を示した「かながわ森林再生50年構想」をとりまとめ、県民とめざす姿を共有し、協働して森林づくりを進めている。

(森林再生課)

水産業

本県は、面積でみれば全国43位であるが、海岸線の延長距離が約430kmと長く（全国27位）、黒潮の影響を受けるため、東京・横浜という大都市に近接しながらも相模湾や東京湾は多種多様な魚介類に恵まれている。

三崎漁港を基地として世界の海で主にまき網やはえ縄でかつおやまぐろを漁獲する遠洋漁業、主に伊豆諸島周辺や四国沖などの海域ではえ縄や釣りにより、きんめだい、むつなどの底魚（そこうお）を漁獲する沖合漁業、定置網、釣、まき網、刺網など、様々な漁法で多種多様な魚介類を漁獲する沿岸漁業、さらに、わかめ、のりなどの海藻類を生産する海面養殖業が行われている。

令和3年の本県の海面漁業・養殖業生産量は、2万3748トン（漁業2万2874トン、養殖業874トン）であり、全国の海面漁業・養殖業生産量416万3074トン（漁業323万6480トン、養殖業92万6594トン）の0.57%であった。

平成30年の漁業センサスに基づく漁業経営体数は1005経営体、漁業就業者数は1848人、漁船隻数1779隻である。漁港は26港（令和5年4月1日現在）で、この他川崎港を除く6港湾には漁港と同様の機能を備えた区域があり、漁業活動に利用されている。

令和3年の本県の漁業部門別生産量は、遠洋漁業1万1648トン、沖合漁業360トン、沿岸漁業（海面養殖を含む）1万1740トンである。遠洋漁業では、主に遠洋まぐろはえ縄が行われており、前年に比べ3967トン（25.4%）減少した。沖合漁業では、主にさばたもすくいやきんめだい等の底魚釣りが行われており、前年に比べ、61トン（14.4%）減少した。沿岸漁業では、主に大・小型定置網漁業、中・小型まき網漁業、さば釣漁業、刺網漁業、小型底びき網漁業、海面養殖業等が行われており、前年に比べ1192トン（9.2%）減少した。

魚種別生産量では、かつおが5992トン、さば類が1910トン、きはだが1718トン、めばちが1696トン、びんながが271トンで、これらの5種で全体の50.7%を占めている。

海面養殖業では、主にわかめ、のり、こんぶの養殖が行われており、生産量は874トンで前年に比べ57トン（7.0%）増加した。

令和3年の内水面漁業・養殖業の生産量は281トン（漁業245トン、養殖業36トン）である。内水面漁業の主要魚種はあゆ、うぐい・おいかわであり、前年に比べ100トン（29.0%）減少した。内水面養殖業では、あゆ、にじます等が生産され、生産量は前年に比べ3トン（7.7%）減少した。

(注) 海面漁業生産統計調査等の結果公表数値は属人主義であることから、国立研究開発法人水産研究・教育機構（横浜市神奈川区）に所属する全国の調査船等の漁獲実績のデータは、本部のある横浜市神奈川区に計上される。

ここでは、上記機構の漁獲実績を除くとともに、併せて県水産技術センター分の数値も除いたもので記述したため、経営体数・生産量等は関東農政局神奈川県拠点公表する海面漁業生産統計調査等の統計数値とは異なる。

(水産課)

1 農 家 数

単位 戸、経営体数 (各年2月1日現在) 農林業センサス (農林業経営体調査) 結果

区 分	平成 22 年	27 年	令和 2 年
総 農 家 数 (戸)	27,996	24,552	21,290
自 給 的 農 家 数	13,133	11,867	10,811
販 売 農 家 数	14,863	12,685	10,479
経営耕地面積規模別農業経営体数 (経営体)			
0.5ha 未 満	…	5,072	4,129
0.5 ~ 1.0	…	4,998	4,036
1.0 ~ 1.5	…	2,094	1,726
1.5 ~ 2.0	…	907	771
2.0ha 以上	…	738	740

(注) 1 「農家」とは経営耕地面積が10a以上の農業を営む世帯または過去1年間の農産物販売金額が15万円以上あった世帯。
 2 「販売農家」とは経営耕地面積が30a以上、または農産物販売金額が50万円以上の農家でこれ以外は「自給的農家」。

2 年齢階層別の基幹的農業従事者数 (個人経営体)

単位 人 (各年2月1日現在) 農林業センサス (農林業経営体調査) 結果

区 分	平成 27 年	令和 2 年
計	20,901	16,455
小 計	12,438	10,177
男 { 15 ~ 49歳	2,052	1,650
50 ~ 59	1,475	1,142
60 ~ 64	1,557	932
65 歳 以 上	7,354	6,453
小 計	8,463	6,278
女 { 15 ~ 49歳	792	578
50 ~ 59	1,123	814
60 ~ 64	1,094	653
65 歳 以 上	5,454	4,233

(注) 「基幹的農業従事者」とは、ふだん仕事として自営農業に従事している者をいう。

3 経営耕地面積（農業経営体）

（各年2月1日現在）農林業センサス（農林業経営体調査）結果

市町村	経営耕地のある 農業経営体数	経営耕地 総面積	田	畑	樹園地
	経営体	a	a	a	a
平成22年	15,499	1,269,117	301,793	694,397	272,927
27年	13,476	1,126,238	268,345	634,502	223,391
令和2年	11,234	978,218	235,791	566,426	176,001
横浜市	1,903	152,739	10,945	121,300	20,494
川崎市	587	31,024	1,083	21,843	8,098
相模原市	477	37,636	4,171	31,223	2,242
横須賀市	330	35,659	430	32,304	2,925
平塚市	832	87,978	56,621	29,854	1,503
鎌倉市	65	5,783	190	5,537	56
藤沢市	596	56,643	9,280	40,505	6,858
小田原市	978	87,119	26,125	15,075	45,919
茅ヶ崎市	309	24,457	4,855	17,628	1,974
逗子市	x	x	x	x	x
三浦市	669	90,756	341	89,949	466
秦野市	518	42,745	5,242	30,372	7,131
厚木市	678	53,013	29,928	20,053	3,032
大和市	160	11,955	897	9,069	1,989
伊勢原市	528	57,176	27,805	20,211	9,160
海老名市	295	31,453	16,998	13,763	692
座間市	121	9,778	5,397	4,256	125
南足柄市	476	31,573	10,353	7,475	13,745
綾瀬市	166	15,983	2,673	11,949	1,361
葉山町	16	937	52	807	78
寒川町	134	9,955	3,202	5,388	1,365
大磯町	135	11,480	1,370	5,220	4,890
二宮町	61	7,367	240	3,082	4,045
中井町	248	19,655	1,071	10,137	8,447
大井町	192	14,310	4,378	5,645	4,287
松田町	102	4,826	825	1,338	2,663
山北町	201	9,086	1,409	1,281	6,396
開成町	124	8,711	6,596	1,494	621
箱根町	x	x	x	x	x
真鶴町	38	3,104	-	694	2,410
湯河原町	155	11,682	-	1,551	10,131
愛川町	113	12,097	3,240	6,578	2,279
清川村	23	1,341	54	788	499

(注) 1 「農業経営体」とは、農産物の生産を行うかまたは委託を受けて農業作業を行い、生産に係る面積・頭数が規定の規模以上に該当する事業を行う者をいう。

2 経営耕地とは、調査日現在で農林業経営体が経営している耕地（けい畔を含む田、畑、樹園地）をいい、自ら所有している耕地（自作地）と他から借りて耕作している耕地（借入地）の合計の面積である。
経営耕地＝所有地（田、畑、樹園地）－貸付耕地－耕作放棄地＋借入耕地

4 農業産出額と生産農業所得

単位 億円

生産農業所得統計

区 分	令和元年	2年	3年
農業産出額計	655	659	660
耕種小計	504	510	508
米	33	31	30
麦類	0	0	0
雑穀豆類	2	2	2
いも類	14	17	15
野菜	333	345	332
果実	71	64	73
花き	42	41	47
工芸農作物	1	1	1
その他	8	9	8
畜産小計	148	147	150
生乳	37	36	33
豚	50	52	49
鶏卵	41	40	47
その他	20	19	21
加工農産物	2	2	2
生産農業所得	250	264	253

5 耕地面積

単位 ha

(各年7月15日現在) 作物(面積) 統計調査結果

年 別	田	畑	作物(面積)		
			普通畑	樹園地	牧草地
令和2年	3,610	14,800	11,400	3,450	-
3年	3,530	14,600	11,300	3,370	-
4年	3,490	14,500	11,200	3,310	-

(注) 「耕地」とは農作物の栽培(生産物を得ることを目的として作物を肥培管理すること。)を目的とする土地のことをいい、けい畔を含む。

6 穀類、野菜類、果樹等の作付延べ面積

単位 ha

作物(面積) 統計調査結果

年 別	作付延べ面積	水稲	小麦	野菜	果樹	飼肥料作物
令和2年	17,300	2,990	43
3年	17,100	2,920	42
4年	16,900	2,880	39

(注) 1 水稲、小麦は子実用作付面積である。
2 平成29年産から、国が調査方法を変更したため、野菜、果樹、飼肥料作物は数値が得られない。

7 農 作 物

1 主な農作物の収穫量

作物（作況）統計調査結果

年 別	水 稻		小 麦		野 菜 類	果 樹
	収穫量	10a 当たり収量	収穫量	10a 当たり収量		
	t	kg	t	kg	t	t
令和2年	14,200	474	104	242	245,278	23,822
3年	14,400	492	109	260	248,150	23,497
4年	14,400	501	91	233	247,862	21,702

(注) 1 水稻、小麦は子実用の収穫量。

2 野菜は調査対象41品目、果樹は調査対象12品目の収穫量。

3 野菜の令和2年、3年、4年、果樹の令和2年、3年、4年の収穫量は全国調査中間年のため、調査対象外品目は、全国直近調査年の値。（農業振興課調）

2 主な農作物の品目別作付面積、単位収量、収穫量

作物（作況）統計調査結果

年 別	豆 類			野 菜 類								
	大 豆			だ い こ ん			春植えばれいしょ			さ と い も		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
令和2年	37	157	58	1,050	7,010	73,600	391	1,280	5,000
3年	37	149	55	1,070	6,930	74,100	391	1,330	5,200
4年	39	144	56	1,060	7,110	75,400	348	1,760	6,120	391	1,290	5,040

年 別	野 菜 類											
	キ ャ ベ ツ			ほうれんそう			ね ぎ			き ゆ う り		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
令和2年	1,440	4,630	66,600	661	1,230	8,130	399	1,980	7,890	253	4,150	10,500
3年	1,460	4,620	67,400	661	1,190	7,870	402	2,050	8,240	253	4,270	10,800
4年	1,450	4,670	67,700	659	1,170	7,710	398	1,980	7,900	251	4,140	10,400

年 別	野 菜 類											
	な す			ト マ ト			か ぶ			こ ま つ な		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
令和2年	150	2,290	3,440	247	4,820	11,900	99	2,250	2,230	402	1,750	7,040
3年	151	2,400	3,620	248	5,040	12,500	99	2,320	2,300	402	1,670	6,710
4年	153	2,380	3,640	244	4,960	12,100	96	2,200	2,110	400	1,650	6,600

7 農 作 物 (つづき)

2 主な農作物の品目別作付面積、単位収量、収穫量 (つづき) 作物 (作況) 統計調査結果

年 別	野 菜 類											
	カリフラワー			ブロッコリー			か ぼ ち ゃ			さやいんげん		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
令和2年	37	1,630	603	110	1,280	1,410	220	1,820	4,000	83	655	544
3年	39	1,640	640	111	1,270	1,410	220	1,810	3,980	83	637	529
4年	39	1,720	671	109	1,240	1,350	221	1,730	3,820	81	628	509

年 別	野 菜 類						果 樹					
	え だ ま め			す い か			み か ん			日 本 な し		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	結果樹面積	10 a 当たり収量	収穫量	結果樹面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
令和2年	335	893	2,990	278	3,090	8,590	1,080	1,370	14,800	218	1,620	3,530
3年	335	921	3,090	278	3,260	9,060	1,050	1,340	14,100	211	1,840	3,880
4年	332	895	2,970	282	3,320	9,360	1,030	1,220	12,600	208	1,850	3,850

年 別	果 樹					
	く り			キウイフルーツ		
	結果樹面積	10 a 当たり収量	収穫量	結果樹面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t
令和2年	407	88	358	130	1,080	1,400
3年	399	91	363	127	952	1,210
4年	396	93	368	123	924	1,140

(注) 野菜類、豆類、果樹は全国調査の中間年に実施する本県の主産県調査対象品目 (全国作付面積の概ね8割を占めるまでの都道府県で収穫される品目) を掲載している。(春植えばれいしょは該当しないが掲載)

8 畜 産

1 家畜の飼養農家数、飼養数

(各年2月1日現在) 畜産統計調査結果

年 別	乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏(含種鶏)	
	飼養農家数	頭数	飼養農家数	頭数	飼養農家数	頭数	飼養農家数	羽数
	戸	頭	戸	頭	戸	頭	戸	千羽
令和2年	171	5,380	59	4,880	…	…	…	…
3年	156	4,990	54	5,090	44	68,700	47	1,014
4年	142	4,850	58	4,970	41	60,800	41	1,173

(注) 令和2年については、農林業センサス実施年であり、豚、鶏の全国統計は実施なし。

2 畜産物生産量

牛乳乳製品統計調査結果、畜産課調、畜産物流(鶏卵流通統計) 調査結果

年 別	生 乳	豚 肉	鶏 卵
	t	t	t
令和2年	30,251	9,464	19,319
3年	29,038	9,172	20,276
4年	27,351	8,801	19,134

(注) 豚肉は畜産課調

9 食 料 生 産 力 (自給率)

1 農 産 物

作物統計、農業振興課調

	令 和 3 年			4 年		
	水 稻	野 菜	果 実	水 稻	野 菜	果 実
1人当たり消費量 (粗食料) kg	56.8	99.0	44.1	56.1	101.4	45.1
県内需要量(1,000 t)	524.6	914.4	407.3	518.0	936.2	416.4
〃 生産量(1,000 t)	14.4	240.7	23.5	14.4	247.9	21.7
〃 生産力 (%)	3	26	6	3	26	5
(万人分)	25	243	53	26	244	48

(注) 1 1人当たり消費量は「食料需給表」令和3年、4年概算値。
 2 令和3年の県内需要量は、令和3年10月1日現在 県人口9,236,428人×1人当たり消費量。
 3 令和4年の県内需要量は、令和4年10月1日現在 県人口9,232,794人×1人当たり消費量。
 4 水稻、野菜(ばれいしょを除く)、果実の生産量は「作物統計」農業振興課調。

2 畜 産 物

畜産課調

	令 和 3 年			4 年		
	鶏 卵	飲用牛乳等	豚 肉	鶏 卵	飲用牛乳等	豚 肉
1人当たり消費量 (粗食料) kg	20.2	39.6	20.9	19.9	39.3	20.8
県内需要量(1,000 t)	186.6	365.7	193.0	183.7	362.5	192.0
〃 生産量(1,000 t)	20.3	29.0	9.2	19.1	27.4	8.8
〃 生産力 (%)	11	8	5	10	8	5
(万人分)	100	73	44	96	70	42

(注) 1 1人当たり消費量の鶏卵と豚肉は、農林水産省「食料需給表」の令和3年、4年の概算値、飲用牛乳等は畜産課調。
 2 令和3年の県内需要量は、令和3年10月1日現在 県人口9,236,428人×1人当たり消費量。
 3 令和4年の県内需要量は、令和4年10月1日現在 県人口9,232,794人×1人当たり消費量。
 4 生産量の飲用牛乳等は、農林水産省「牛乳乳製品統計調査」、鶏卵は農林水産省「畜産物流通(鶏卵流通統計)調査」、豚肉は畜産課調。

10 農地転用許可件数と面積

農地課調

区 分	総 数		許 可 に 係 る も の			届 出 に 係 る も の		
	件 数	面 積	件 数	うち大 臣協議 4ha超	面 積	うち大 臣協議 4ha超	件 数	面 積
	ha		ha			ha		
令 和 2 年	4,851	232.9	609	-	61.5	-	4,242	171.4
3 年	5,377	282.1	521	-	49.6	-	4,378	209.2
4 年	5,350	285.6	596	-	64.8	-	4,277	202.0
農 家 住 宅	27	1.0	12	-	0.4	-	8	0.1
一 般 個 人 住 宅	2,624	88.0	93	-	4.0	-	2,484	82.6
集 団 住 宅 そ の 他	655	38.8	15	-	1.0	-	639	37.7
学 校 用 地	5	0.6	-	-	-	-	5	0.6
公 園 ・ 運 動 場 用 地	26	1.1	1	-	0.1	-	1	0.1
道 水 路 ・ 鉄 道 用 地	243	5.8	6	-	0.1	-	47	0.3
官 公 庁 ・ 病 院 等 公 共 施 設	28	3.8	7	-	1.8	-	21	2.0
工 鉱 業 用 地	35	2.2	1	-	0.1	-	34	2.1
店 舗 等 施 設	124	14.3	9	-	0.4	-	106	13.4
流 通 業 務 等 施 設	9	10.7	4	-	6.8	-	5	4.0
ゴ ル フ 場 そ の 他 レ ジ ャ ー 施 設	22	2.8	16	-	2.1	-	5	0.6
そ の 他 の 業 務 用 地	1,293	91.3	400	-	46.0	-	750	38.2
植 林	20	2.0	1	-	0.2	-	2	0.1
そ の 他	239	23.2	31	-	1.8	-	170	20.2

- (注) 1 農地法第4条及び第5条の規定による許可、届出の件数、面積。
 2 市街化区域内は農業委員会への届出、その他の区域は知事または指定市町村の長の許可による。
 3 国又は県等が転用する場合は許可・届出を要しない。
 4 面積は単位未満四捨五入のため、総数と内訳が一致しない場合がある。

11 森林面積及び蓄積

1 森林の所有形態別面積

単位 ha

森林再生課調

年	計	国有林	民有林
令和4年	94,348	10,407	83,941

(注) 1 神奈川県地域森林計画データ(令和5年4月現在)による。
 2 民有林とは、県有・市町村有の公有林と私有林の総称。

2 国 有 林

(令和5年3月31日現在) 関東森林管理局調

市町村別	面 積					
	総 数	林 地				除 地
		計	人工林	天然林	無立木地	
	ha	ha	ha	ha	ha	ha
令和2年度	9,042	8,374	3,484	4,876	14	668
3年度	9,042	8,374	3,484	4,876	14	668
4年度	9,028	8,361	3,476	4,863	22	668
相模原市	656	610	568	35	7	46
秦野市	648	600	111	489	-	48
山北町	6,225	5,752	2,157	3,579	15	473
箱根町	1,415	1,320	579	741	-	95
湯河原町	85	79	60	19	-	6

市町村別	蓄 積									
	総 数	人 工 林			天 然 林			除 地		
		計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹
	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³
令和2年度	1,511,147	906,646	842,965	63,681	604,317	91,893	512,424	184	158	26
3年度	1,511,147	906,646	842,965	63,681	604,317	91,893	512,424	184	158	26
4年度	1,592,171	974,917	907,902	67,015	617,070	91,765	525,305	184	158	26
相模原市	155,527	150,661	140,864	9,797	4,866	1,310	3,556	-	-	-
秦野市	75,956	41,906	39,885	2,021	34,050	1,666	32,384	-	-	-
山北町	1,081,026	584,237	536,153	48,084	496,619	84,688	411,931	170	158	12
箱根町	261,800	182,408	176,192	6,216	79,378	3,621	75,757	14	-	14
湯河原町	17,862	15,705	14,808	897	2,157	480	1,677	-	-	-

(注) 1 本表で示す「国有林」とは、関東森林管理局で管理する国有林のことをいう。
 2 森林面積及び蓄積数値は、国有林野施業実施計画書による。

11 森 林 面 積

3 民 有 林

市 町 村 別	面 積			
	総 計	人 工 林	天 然 林	竹 林
	ha	ha	ha	ha
令 和 2 年 度	84,048	31,942	48,264	882
3 年 度	84,048	31,942	48,264	882
4 年 度	83,941	31,997	48,174	885
横 浜 市	3,638	659	2,665	292
川 崎 市	770	43	635	87
相 模 原 市	17,965	8,716	8,686	52
横 須 賀 市	2,821	82	2,481	36
平 塚 市	487	41	419	16
鎌 倉 市	1,237	191	1,028	13
藤 沢 市	557	161	367	25
小 田 原 市	4,229	2,843	1,205	44
茅 ヶ 崎 市	269	114	143	8
逗 子 市	627	193	432	1
三 浦 市	583	10	548	9
秦 野 市	4,777	2,101	2,527	76
厚 木 市	2,633	762	1,739	25
大 和 市	157	70	84	2
伊 勢 原 市	2,077	1,008	1,003	39
海 老 名 市	73	12	55	4
座 間 市	87	11	73	2
南 足 柄 市	4,732	3,286	1,303	61
綾 瀬 市	155	49	95	9
葉 山 町	878	166	697	11
寒 川 町	23	3	20	0
大 磯 町	527	61	456	5
二 宮 町	174	18	153	2
中 井 町	657	93	463	14
大 井 町	345	81	248	8
松 田 町	2,857	1,354	1,415	2
山 北 町	13,875	4,460	8,848	4
開 成 町	-	-	-	-
箱 根 町	5,560	1,628	3,655	7
真 鶴 町	353	167	138	3
湯 河 原 町	2,969	841	1,761	17
愛 川 町	1,487	579	850	13
清 川 村	6,363	2,195	3,981	0

及 び 蓄 積 (つづき)

(各年4月1日現在) 森林再生課調

		蓄 積		
無 立 木 地	更新困難地	総 計	人 工 林	天 然 林
ha	ha	m ³	m ³	m ³
1,931	1,031	19,401,614	12,476,777	6,924,837
1,931	1,031	19,401,614	12,476,777	6,924,837
2,044	842	20,372,503	13,298,468	7,074,035
22	-	675,827	258,836	416,991
6	-	115,720	16,133	99,587
221	290	5,238,708	3,850,563	1,388,145
222	-	422,825	34,728	388,097
11	-	73,274	15,020	58,254
6	-	243,798	82,675	161,123
4	-	113,258	57,946	55,312
136	0	1,217,664	1,051,266	166,398
4	-	60,728	38,626	22,102
2	-	150,002	82,322	67,680
17	-	89,219	3,334	85,885
56	16	1,257,578	922,385	335,193
104	3	597,882	327,717	270,165
-	-	37,662	24,640	13,022
25	3	593,386	422,002	171,384
1	-	13,165	4,511	8,654
1	-	15,296	3,924	11,372
74	8	1,590,524	1,415,355	175,169
3	-	32,562	17,859	14,703
5	-	181,393	72,117	109,276
-	-	4,187	1,037	3,150
4	0	93,223	24,197	69,026
2	-	29,425	6,379	23,046
87	-	105,093	42,962	62,131
8	-	70,568	37,671	32,897
74	12	768,940	577,643	191,297
244	320	3,016,202	1,802,093	1,214,109
-	-	-	-	-
226	44	1,041,143	603,738	437,405
46	-	67,932	51,766	16,166
347	3	501,879	290,595	211,284
42	2	393,676	260,886	132,790
47	140	1,559,764	897,542	662,222

12 造 林 面 積

1 国 有 林

単位 ha

関東森林管理局調

年 別	新 植	改 植	計
令和 2 年度	3.06	-	3.06
3 年度	3.33	-	3.33
4 年度	1.23	0.93	2.16

2 民 有 林

単位 ha

森林再生課調

年 別	新 植	改 植	計
令和 2 年度	31	-	31
3 年度	45	-	45
4 年度	23	-	23

13 伐採面積及び伐採立木材積

1 国 有 林

関東森林管理局調

年 別	伐 採 面 積			伐 採 立 木 材 積		
	計	主 伐	間 伐	計	針 葉 樹	広 葉 樹
	ha	ha	ha	m ³	m ³	m ³
令和 2 年度	38	9	29	10,987	10,805	182
3 年度	28	2	27	4,081	4,047	34
4 年度	3	3	0	1,203	1,195	8

2 民 有 林

森林再生課調

年 別	伐 採 面 積			伐 採 立 木 材 積		
	計	主 伐	間 伐	計	針 葉 樹	広 葉 樹
	ha	ha	ha	m ³	m ³	m ³
令和 2 年度	1,760	45	1,715	155,336	153,400	1,936
3 年度	1,440	13	1,427	125,788	123,962	1,826
4 年度	1,604	46	1,558	125,074	119,977	5,097

14 木材（素材）及び林産物生産量

1 木材生産量（素材）

森林再生課調

年 別	スギ	ヒノキ	マツ	その他 針葉樹	合 計
	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³
令和2年	16,529	16,445	0	62	33,036
国有林	993	1,130	-	-	2,123
民有林	15,536	15,315	0	62	30,913
令和3年	14,924	14,411	0	1	29,336
国有林	1,012	326	-	-	1,338
民有林	13,912	14,085	0	1	27,998
令和4年	15,432	14,489	3	99	30,022
国有林	-	-	-	-	-
民有林	15,432	14,489	3	99	30,022

2 林産物生産量

森林再生課調

年 別	木炭	薪	素材	製材	竹材	栗	きのこ類 {生しいたけ ひらたけ なめこ きくらげ}
	t	千層積m ³	千m ³	千m ³	千束	t	t
令和2年	7	0.4	33	5	0.0	358	307
3年	6	0.3	29	5	0.0	363	233
4年	7	0.3	30	5	0.0	368	279

(注) 1「製材」は農林水産省「木材統計」による。

2「栗」は農林水産省「特用林産基礎資料」による。

15 保有山林面積の規模別林業経営体数

単位 経営体

(令和2年2月1日現在) 2020年農林業センサス結果

区 分	林業経営体計	法人経営体	法人でない経営体	地方公共団体・ 財 産 区
計	139	44	84	11
保有山林なし	11	10	1	-
3ha未満	6	4	2	-
3～5ha	30	3	27	-
5～10	24	2	22	-
10～20	19	8	11	-
20～30	5	2	3	-
30～50	11	3	8	-
50～100	11	6	4	1
100～500	17	5	4	8
500～1,000	2	-	2	-
1,000ha以上	3	1	-	2

(注) 「林業経営体」とは林産物の生産または委託を受けて林業作業を行い、生産または作業に係る面積が規定の規模以上に該当する事業を行うものをいう。

16 漁業経営体数

単位 経営体

(各年11月1日現在) 漁業センサス海面漁業調査結果

市 町 別	平成 20 年	25 年	30 年
計	1,243	1,157	1,005
横 浜 市	174	167	155
川 崎 市	2	—	—
横 須 賀 市	410	373	318
平 塚 市	10	12	12
鎌 倉 市	40	41	47
藤 沢 市	22	23	22
小 田 原 市	43	41	42
茅 ヶ 崎 市	19	17	16
逗 子 市	15	22	23
三 浦 市	401	350	264
葉 山 町	40	37	34
大 磯 町	17	20	18
二 宮 町	3	3	3
真 鶴 町	40	41	39
湯 河 原 町	7	10	12

(注) 「漁業経営体」とは、過去1年間に利潤または生活の資を得るために生産物を販売することを目的として、海面において水産動植物の採捕または養殖の事業を行った世帯または事業所をいう。
 なお、海上作業従事日数30日未満の個人経営体は含まない。(以下の表も同じ)

17 経営体階層別漁業経営体数

単位 経営体

(各年11月1日現在) 漁業センサス海面漁業調査結果

経営体階層別	平成 20 年	25 年	30 年
計	1,243	1,157	1,005
漁 船 非 使 用	19	21	11
無 動 力 漁 船 の み 使 用	—	—	—
動 力 漁 船 使 用	1,078	992	848
1 トン 未 満	411	384	332
1 ～ 3	143	108	78
3 ～ 5	359	309	225
5 ～ 10	87	91	124
10 ～ 30	49	72	57
30 ～ 100	18	22	26
100 ～ 200	2	3	2
200 ～ 500	3	—	1
500 ～ 1,000	2	—	—
1,000トン 以 上	4	3	3
定 置 網	50	41	38
地 び き 網 (注) 1	—	—	—
海 面 養 殖	96	103	108
魚 類 養 殖	2	—	—
わ か め 養 殖	75	88	90
の り 養 殖	18	12	12
そ の 他 養 殖	1	3	6

(注) 1 平成20年からは、経営体階層から「地びき網」の項目が無くなっている。
 2 「船外機付漁船」は「1トン未満」の「動力漁船使用」に含む。

18 漁業就業者

単位 人

(各年11月1日現在) 漁業センサス海面漁業調査結果

年 別	計	男					女
		小 計	15～29歳	30～39歳	40～59歳	60歳以上	
平成 20 年	2,496	2,317	145	272	751	1,149	179
25 年	2,273	2,139	167	231	697	1,044	134
30 年	1,848	1,768	142	181	592	853	80

(注) 「漁業就業者」とは、満15歳以上で過去1年間に漁業の海上作業に年間30日以上従事した者をいう。

19 漁船隻数・動力漁船トン数規模別隻数

(平成30年11月1日現在) 漁業センサス海面漁業調査結果

市 町 別	計	動 力 漁 船											合計 トン数	
		無動力 漁船 隻数	船外機 付漁船 隻数	隻 数										T
				計	1トン 未満	1 } 3	3 } 5	5 } 10	10 } 50	50 } 100	100 } 200	200 以上		
					隻	隻	隻	隻	隻	隻	隻	隻		
計	1,779	13	922	844	72	128	312	138	174	2	-	18	13,645	
横 浜 市	198	-	58	140	4	11	45	67	13	-	-	-	882	
川 崎 市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
横 須 賀 市	645	1	413	231	13	39	112	20	46	-	-	1	1,797	
平 塚 市	28	-	-	28	-	-	2	3	23	-	-	-	348	
鎌 倉 市	83	-	67	16	2	6	7	-	1	-	-	-	56	
藤 沢 市	55	-	12	43	6	11	9	7	10	-	-	-	251	
小 田 原 市	63	2	6	55	6	12	11	7	19	-	-	-	399	
茅 ヶ 崎 市	42	-	5	37	1	2	8	1	25	-	-	-	404	
逗 子 市	49	1	26	22	10	7	3	1	1	-	-	-	53	
三 浦 市	440	5	260	175	7	31	81	23	14	2	-	17	8,889	
葉 山 町	61	-	52	9	4	-	2	-	3	-	-	-	50	
大 磯 町	27	-	6	21	-	1	8	5	7	-	-	-	176	
二 宮 町	6	2	3	1	-	-	-	-	1	-	-	-	15	
真 鶴 町	64	2	9	53	19	7	17	3	7	-	-	-	224	
湯 河 原 町	18	-	5	13	-	1	7	1	4	-	-	-	102	

20 漁業部門別及び漁業種類別生産量

1 漁業部門別生産量

単位 t

水産課調

漁業部門別	令和元年	2年	3年
遠洋漁業	18,473	15,615	11,648
沖合漁業	439	421	360
沿岸漁業(海面養殖含む)	11,169	12,932	11,740

(注) 上記の値は国立研究開発法人水産研究・教育機構、県水産技術センター分の数値を除く。(詳細は概況ページの「水産業」の(注)を参照)

2 漁業種類別生産量

単位 t

海面漁業生産統計調査、内水面漁業生産統計調査結果

漁業種類別	令和元年	2年	3年
計	35,172	31,799	26,011
海面漁業	33,797	30,599	24,856
遠洋底引き網	-	-	-
沖合底引き網1	-	-	-
沖合底引き網2	x	x	x
小型底引き網	590	558	473
船びき網	356	509	362
遠洋かつお・まぐろまき網	x	x	x
大・中型まき網	-	-	-
中・小型まき網	x	887	446
その他の刺網	410	363	328
さんま棒受網	-	-	-
大型定置網	5,864	7,387	6,898
小型定置網	1,016	1,309	1,427
その他の網漁業	205	121	46
遠洋まぐろはえ縄	7,513	6,895	4,333
近海まぐろはえ縄	-	-	-
その他のはえ縄	291	335	350
遠洋かつお一本釣	x	x	x
近海かつお一本釣	x	-	-
沿岸かつお一本釣	132	89	101
遠洋いか釣	x	x	…
近海いか釣	x	x	4
沿岸いか釣	8	23	11
ひき縄釣	x	x	14
その他の釣	346	303	272
採貝・採藻	-	-	-
その他の漁業	793	680	601
海面養殖業	946	816	874
こんぶ類養殖	68	x	45
わかめ類養殖	546	518	436
のり類養殖	x	x	390
その他の養殖	-	-	-
内水面漁業	375	345	245
内水面養殖業	54	39	36

21 魚種別漁獲量

単位 t

海面漁業生産統計調査結果

	令和元年	2年	3年
計	33,797	30,599	24,856
魚類	32,381	29,661	23,995
くろまぐろ	300	308	296
びるんなが	668	537	463
めきばはち	3,319	2,501	1,718
ききはだ	3,935	3,288	2,049
その他のまぐろ類	-	-	-
まかじき	79	105	50
めかかじき	506	426	263
くろかじき類	134	64	46
その他のかじき類	33	14	11
かさつお	11,843	8,319	7,314
さうだがつお類	169	734	604
さめめ類	1,362	1,829	1,193
まいわし	1,114	1,314	1,664
うるめいわし	247	215	53
かたくちいわし	569	599	803
しまらすじ	345	505	355
まさあば類	577	535	537
さばんり類	1,977	2,673	1,946
ぶ	x	1	-
ひらめ類	97	96	89
かれいごう類	50	26	20
あなちごう類	137	81	46
まただかい	217	429	329
くろだい・へだい	63	68	63
すずき類	237	258	257
その他の魚類	3,339	3,399	2,697
その他の水産動物類	1,148	613	584
いせえび	24	31	35
くまえび	1	0	-
あわび類	6	6	5
あざえ類	191	178	193
その他の貝類	14	13	12
するめいか	66	x	x
あかいか	381	23	x
その他のいか類	134	x	110
またこの類	187	110	93
その他の類	144	252	x
海藻類	268	325	277
こんぶ類	-	-	-
その他の海藻類	268	325	277

(注) 海面養殖業を含まない。

22 水系別内水面漁業漁獲量

単位 t

内水面漁業生産統計調査結果

河川・湖沼別	令和元年	2年	3年
計	371	342	244
多摩川	x	x	3
相模川	371	342	241
酒匂川	…	…	…
芦ノ湖	x	x	…
その他の河川	…	…	…

(注) 内水面養殖業を含まない。

23 水産加工品生産量

単位 t

水産加工統計調査結果

区分	令和2年	3年	4年
ねり製品	…	…	…
うち、かまぼこ類	12,956	13,610	13,963
魚肉ハム・ソーセージ	…	…	…
冷凍食品	…	…	…
うち、魚介類	…	…	…
素干品	…	…	…
うち、するめ	…	…	…
塩干品	…	…	…
うち、干しあじ	3,657	3,621	3,432
煮干品	…	…	…
塩蔵品	…	…	…
くん製品	…	…	…
節製品	…	…	…
その他の食用加工品	…	…	…
生鮮冷凍水産物	…	…	…
うち、いわし類	…	…	…
あじ類	…	…	…
さば類	…	…	…
焼・味付けのり(千枚)	…	…	…

(注) 令和2年から主産県調査としたことから、主産県以外の都道府県の生産量は「…」となっている。